

昭和 52 年度

ガンカモ科鳥類調査報告書

昭年 53 年 3 月

日本野鳥の会福井支部

1. 調査の概要

(1) 経 過

この調査は、昭和44年度から林野庁（48年から環境庁）の指示により毎年1月17日を中心に全国一斉に実施されてきたもので、今回は9回目である。

前回までは福井県が中心となり、各出先事務所担当者、鳥獣保護員、本会々員等が調査に協力してきたが、昭和52年度は本会にその事業が委託されたものである。

(2) 調査の目的

別記実施要領参照

(3) 調査の時期

全国一斉調査日は、ガンカモ科鳥類の生息状況がもっとも安定している時期ということで指定されているが、本県での調査はその日を中心に調査員の動員可能な休日をあてた。

(4) 調 査 地

調査地は福井県から指定された湖沼、河川、港湾等の狩猟制限区域9箇所
で実施した。（第1表参照）

(5) 調査の方法

調査は、各調査地に2～5名の調査員を配置し、双眼鏡（7～8倍）及び望遠鏡（25～30倍）を使用し、数取器により種類別に数を記録した。

調査法は、調査地が展望できるものは定点調査（各箇所1～2点）。範囲が広い場所は定線調査とした。

(6) 調 査 員

調査員は、ガンカモ科鳥類の識別力のある会員を責任者にあて、延33名がこの調査に従事した。

2. 調査の結果

調査の結果カモ類18種、総数7,653羽を記録したが、調査地毎における記録数の不確実なものは集計数から除いたほか、調査員が記録した細部のデータは割愛した。

なお、今回はガン・ハクチョウ類は確認されなかった。(第2表参照)

記録数においては、陸ガモのマガモ属が全体の86%を占めている。この傾向は内水面が多い調査地としては当然のことであるが、各地ともカルガモが多いのが目立ち、全体数でトップを占めていた。(第3表参照)

近年カルガモは増加の傾向にあり、加えて本年は1月まで暖冬が続き、暖地への移動が少なかったことも考えられる。

このことは、福井市の中心部にある県庁のお堀に本年は百数十羽のカルガモが飛来(これまでの最多数は20羽以内)していたことでもわかる。

次に、池の河内、三方五湖のオシドリ、オカヨシガモ、北潟湖のトモエガモは個体数の少ない鳥であり本県にとっては貴重な種類である。

また北潟湖のミコアイサ、(例年北潟湖に多い。)九頭竜川のカワアイサ(県内では当地のみ。)三方五湖のホシハジロ、キンクロハジロなどはその種類ごとに越冬地をすみ分けていることをよく表わしている。

三国町加戸のため池(大堤)は、調査日の条件にもよるが例年になく数が少ない。

周辺の開発等の影響が予測されるため今後の推移を見守りたい。

北潟湖は、隣接の芦原ゴルフ場所有の福良ヶ池を含めた調査であり、池を除いた北潟湖は環境条件の良い割合に数が少ないのは釣り客の出入りが多いため、とも考えられる。カモの少ない湖面は景観的に見ても淋しい。

カモ類の生息数の消長をその湖の自然度をあらわすバロメーターとして注目してゆきたい。

3. 過去における調査結果の集計

今回の委託調査にあたり，昭和44年度以降県内で実施された調査資料を年度別に集計対比し，また主要調査地における生息数の変せんについても図示し，参考とした。

昭和52年度ガンカモ科鳥類の生息調査実施要領

を年
示し、

1. 調査の目的

最近におけるガン、カモ、ハクチョウ類の冬期の生息状況をは握し鳥類保護行政に必要な資料とする。

2. 調査の主体

調査の主体は都道府県とする。

3. 調査区域

各都道府県の区域（海域を含む。）とする。

4. 調査地の選定及び調査の方法

(1) ガン、カモ、ハクチョウ類の渡来地について、種別に個体数を調査する。

(2) 調査員には鳥類の判別に堪能な者をあて、事前に過去の調査に基づいて、調査地区を定め、調査地区ごとに調査員を配置して、調査洩れを防止するとともに調査精度の向上に努めるものとする。

5. 調査日

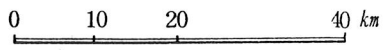
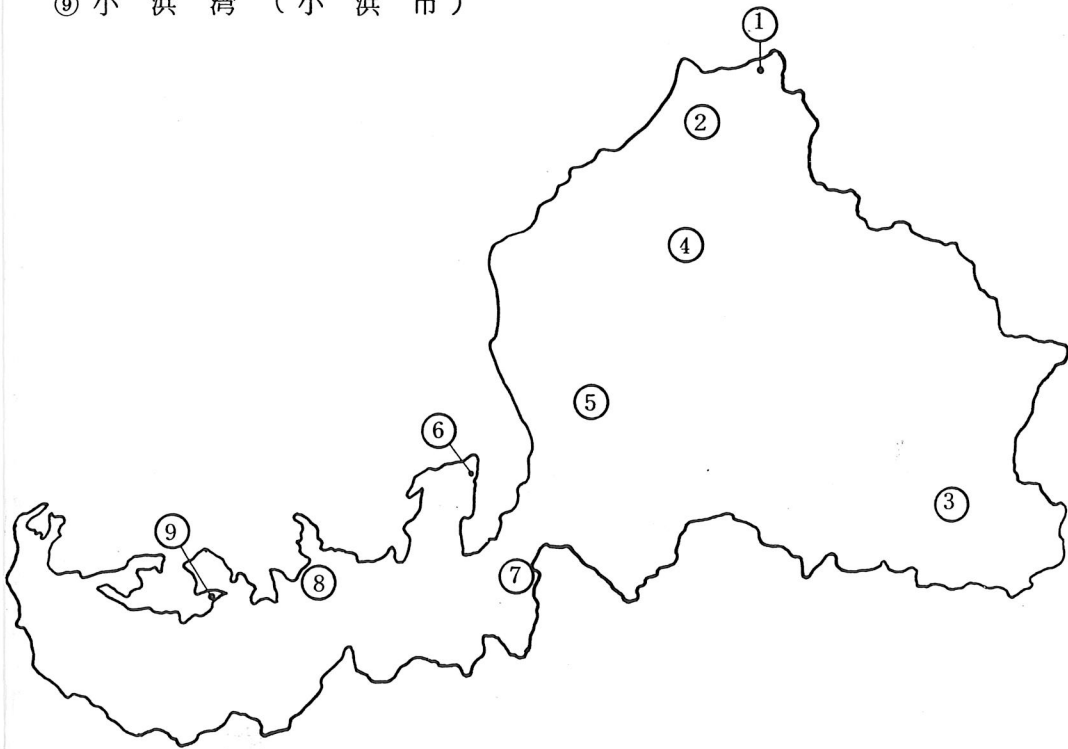
調査日は、昭和53年1月17日（火）とする。ただし、天候等の都合により指定日における調査が不可能な場合は、1月16日又は1月18日に実施して差し支えない。

6. 調査の取りまとめ

調査結果の取りまとめは、次の調査書により行う。（調査書様式は省略）

昭和52年度ガンカモ科鳥類生息調査地

- ① 北 瀉 湖 (芦 原 町)
- ② 加 戸 大 堤 (三 国 町)
- ③ 九 頭 竜 ダム (和 泉 村)
- ④ 九 頭 竜 川 (福 井 市)
- ⑤ 日 野 川 (武 生 市)
- ⑥ 猪 ケ 池 (敦 賀 市)
- ⑦ 池 の 河 内 (")
- ⑧ 三 方 五 湖 (美 浜 町 ・ 三 方 町)
- ⑨ 小 浜 湾 (小 浜 市)



昭和52年度 ガンカモ

番号	調査地				調査面積	鳥等 獣の 保護 区分	調査人員	調査者代表	調査月日	天候	ガン類	
	郡市	町村	地名	地況								
1	坂井郡	芦原町	北 瀨	北 瀨 湖	235	ha 保	5	北 川 賀 文	1. 15	晴		
2	"	三国町	加 戸	た め 池	9	"	4	中 林 良 介	1. 15	晴		
3	大野郡	和泉村		九頭竜ダム	40	"	2	八田七郎右エ門	1. 22	雪		
4	福井市		高 木	九頭竜川	100	"	3	"	1. 16	雪		
5	武生市		瓜 庄	日 野 川	120	銃	4	吉 村 芳 武	1. 16	雪		
6	敦賀市		立 石	猪 ケ 池	5	保	1	上 木 泰 男	1. 15	晴		
7	"		池 河ノ内	あわらケ池	5	"	3	田 結 利 貞	1. 16	雪		
8	三方郡	美浜町		日 向 湖	50	"	2	山 崎 芳 昭	1. 15	晴		
				久々子湖	150	"	2	"	1. 15	晴		
		三方町		管 湖	120	"	1	上 木 泰 男	1. 15	晴		
				三 方 湖	300	"	2	辻 義 次	1. 15	晴		
				水 月 湖	400	"	2	辻 義 次	1. 15	晴		
		計	(1,020)		(9)							
9	小浜市		甲ケ崎	小 浜 湾	650	銃	2	山 崎 芳 昭	1. 16	雪	-	-
合 計					2,184		33				-	-

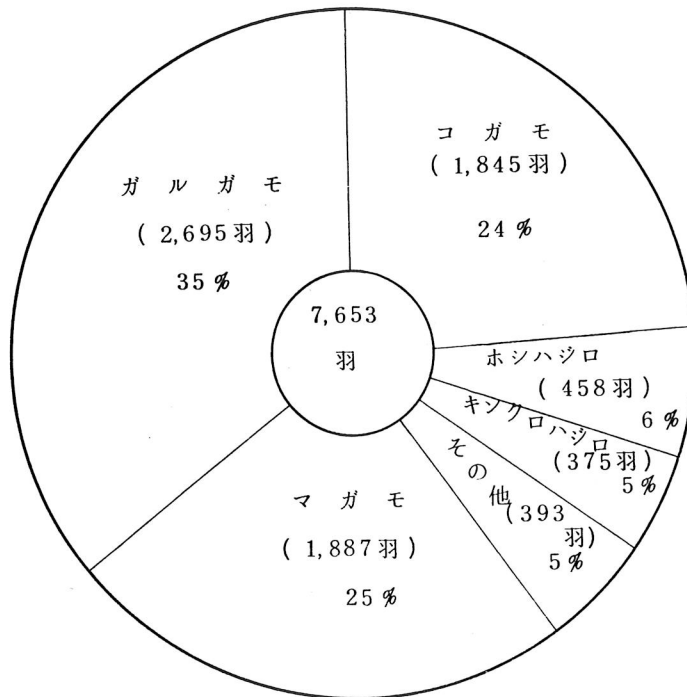
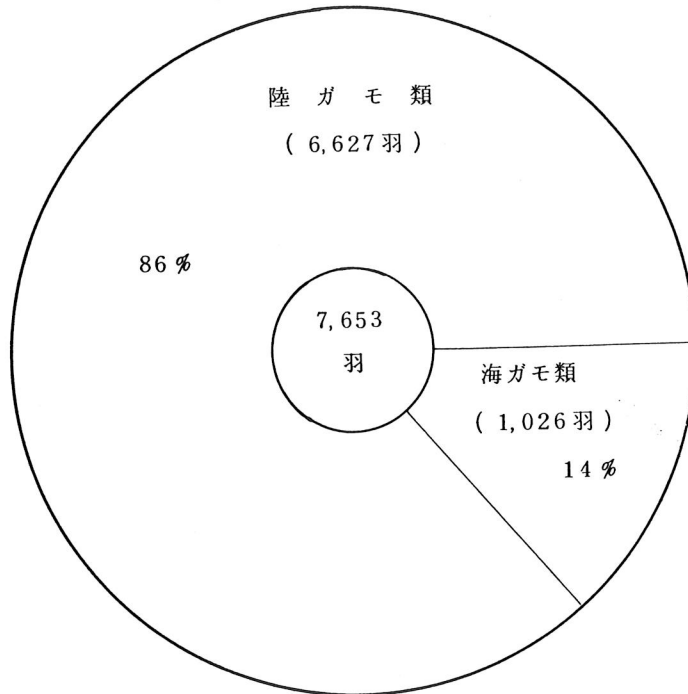
科鳥類生息調査書

ガンカモ

天候	ガン類		カモ類														ハクチョウ類							
			オシドリ	マガモ	カルガモ	コガモ	トモエガモ	ヨシガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハシロ	キンクロハシロ	スズガモ	クロガモ	ホオシロガモ	ミコアイサ	ウミアイサ	カワアイサ	計 (羽)			
晴				7	183	163	4	1				15				14	32				419			
晴						27															27			
雪				5	60						2										67			
雪			213	835	760				10	8										7	1,833			
雪			11	827	704					5											1,547			
晴				8	26								8				4				46			
雪			8	61	11	76															156			
晴					41																41			
晴					97				23	2		134	283					2			541			
晴			40	355	186	103						2	39	2		5					732			
晴					55	12			4			50	8			4					133			
晴				1,097	287				2	23			15								1,424			
			(40)	(1,452)	(666)	(115)			(2)	(50)	(2)	(186)	(345)	(2)		(9)		(2)			(2,871)			
雪	-	-		130	87			12	56			257	22	96	3	24					687	-	-	-
	-	-	48	1,887	2,695	1,845	4	13	2	116	15	2	458	375	98	3	47	36	2	7	18種 7,653	-	-	-

種類別分類表

- (陸ガモ類)
- マガモ属
- オシドリ属
- (海ガモ類)
- ハジロ属
- クロガモ属
- ホオシロガモ属
- アイサ属



参 考 資 料

この資料は、昭和44年度から
昭和52年度までの調査記録を
まとめたものである。

ガンカモ科鳥類生息調査年度別実施状況

第4表

福井県

区分 調査 年度	調査 個所	調査 対象 面積	調査 人員	調 査 結 果				備 考
				ガ ン 類 種 / 羽	カ モ 類 種 / 羽	ハクチョウ 類 種 / 羽	計 種 / 羽	
44	ヶ所 6	ha 1,198	人 22	0 / 0	9 / 3,063	1 / 4	10 / 3,067	ヘクタール 当り生息数 2.5
45	12	2,481	35	1 / 130	10 / 4,215	0 / 0	11 / 4,345	1.6
46	12	2,284	42	0 / 0	14 / 3,952	0 / 0	14 / 3,952	1.7
47	16	3,400	74	0 / 0	16 / 6,682	0 / 0	16 / 6,682	1.9
48	14	2,725	78	1 / 58	15 / 12,232	1 / 1	17 / 12,291	4.5
49	11	2,725	59	0 / 0	15 / 10,503	0 / 0	15 / 10,503	3.8
50	14	2,677	83	0 / 0	18 / 16,800	0 / 0	18 / 16,800	6.2
51	9	1,395	46	1 / 8	14 / 6,164	0 / 0	15 / 6,172	4.4
52	9	2,184	33	0 / 0	18 / 7,653	0 / 0	18 / 7,653	3.5
	103	21,069	472	2 / 196	23 / 71,264	1 / 5	26 / 71,465	

(注) 調査地はいずれも鳥獣保護区等の捕獲規制区域である。

ガンカモ科鳥類生息調査年度別合計表

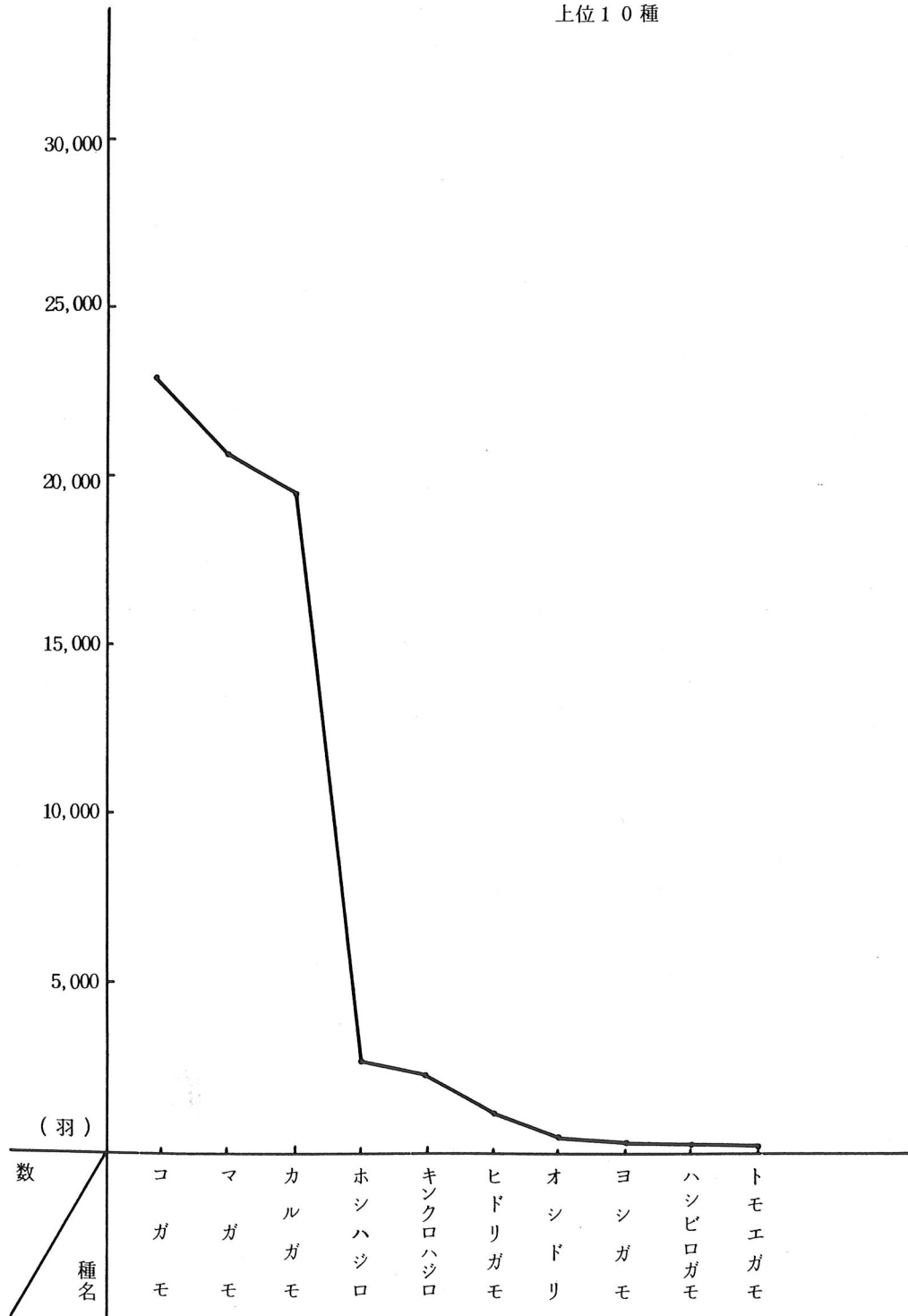
第5表

番号	種名	調査年度									計
		44	45	46	47	48	49	50	51	52	
1	ガマガン	—	130	—	—	—	—	—	8	—	138
2	不明種	—	—	—	—	58	—	—	—	—	58
	類計	—	130	—	—	58	—	—	8	—	196
3	オシドリ	18	168	100	50	51	51	84	33	48	603
4	マガモ	187	776	915	1,736	2,436	3,033	6,345	3,220	1,887	20,535
5	カルガモ	516	980	731	1,625	5,994	2,219	3,573	1,245	2,695	19,578
6	コガモ	2,012	631	1,923	2,612	3,082	3,989	5,700	1,178	1,845	22,972
7	トモエガモ	60	—	2	19	25	3	100	1	4	214
8	カヨシガモ	57	84	19	26	2	5	23	—	13	229
9	オカヨシガモ	—	—	—	3	—	—	4	—	2	9
10	ヒドリガモ	37	560	25	49	59	5	110	109	116	1,070
11	オナガガモ	—	—	1	6	22	24	25	11	15	104
12	ハシビロガモ	—	—	—	2	3	92	115	5	2	219
13	モホシハシロ	141	528	27	188	157	751	197	242	458	2,689
14	キンクロハシロ	35	486	67	312	371	288	263	109	375	2,306
15	スズガモ	—	—	—	12	10	—	—	4	98	124
16	クロガモ	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3
17	ホオヅロガモ	—	—	1	—	—	5	3	1	47	57
18	モミコアイサ	—	—	19	3	2	22	35	1	36	118
19	ウミアイサ	—	—	—	—	—	—	6	—	2	8
20	カワアイサ	—	1	22	9	9	6	2	5	7	61
21	アカハシハシロ	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1
22	アカツクシガモ	—	—	—	—	—	—	1	—	—	1
23	不明種	—	—	100	30	9	10	214	—	—	363
	計	3,063	4,215	3,952	6,682	12,232	10,503	16,800	6,164	7,653	71,264
24	ハクチョウ類	4	—	—	—	1	—	—	—	—	5
	計	4	—	—	—	1	—	—	—	—	5
	計	3,067	4,345	3,952	6,682	12,291	10,503	16,800	6,172	7,653	71,465

(注) 各年度毎の調査地、および調査箇所等は一定していない。

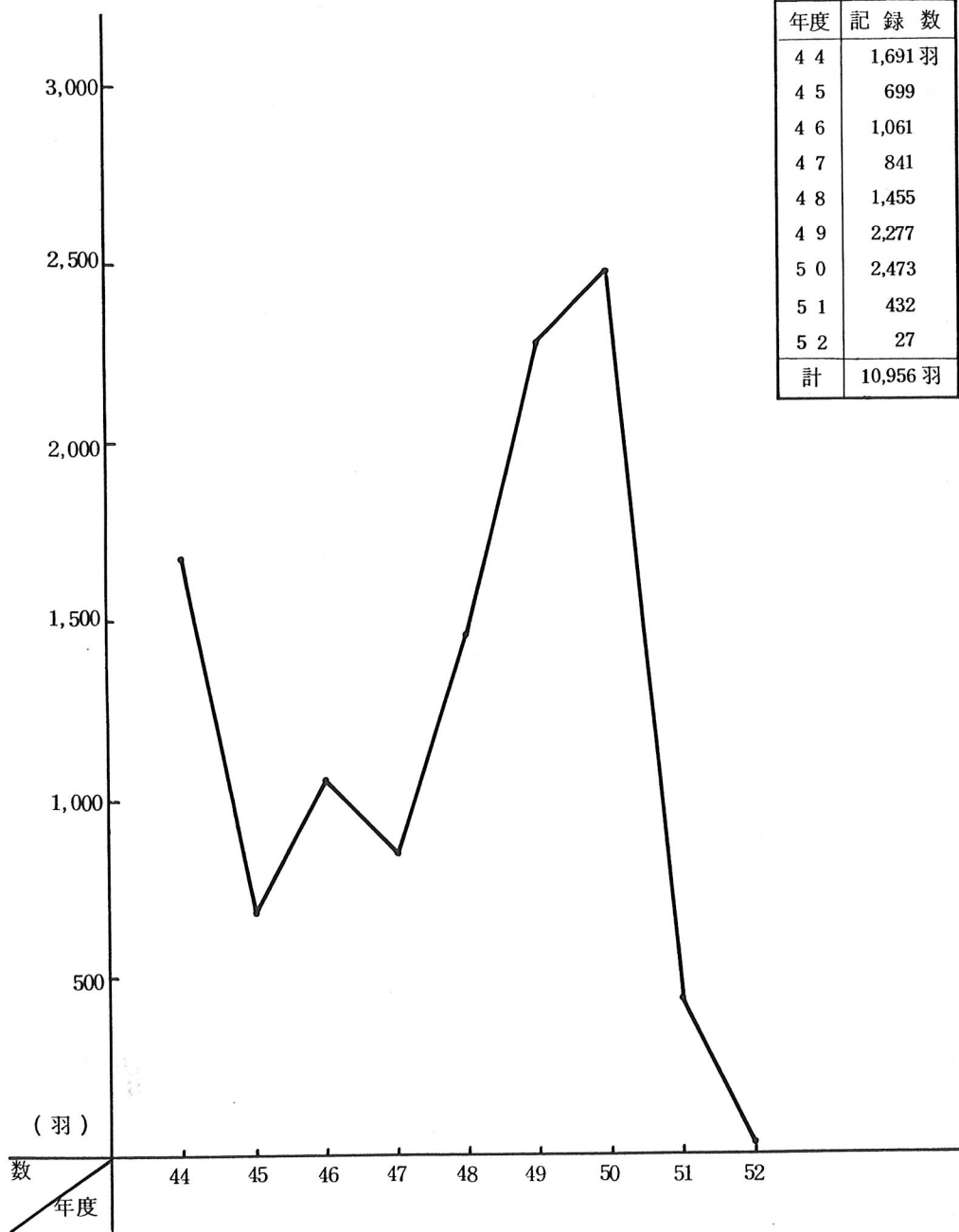
種類別生息状況(44年~52年度)
上位10種

第6表



三国町加戸大堤におけるカモの生息数の推移

第7表

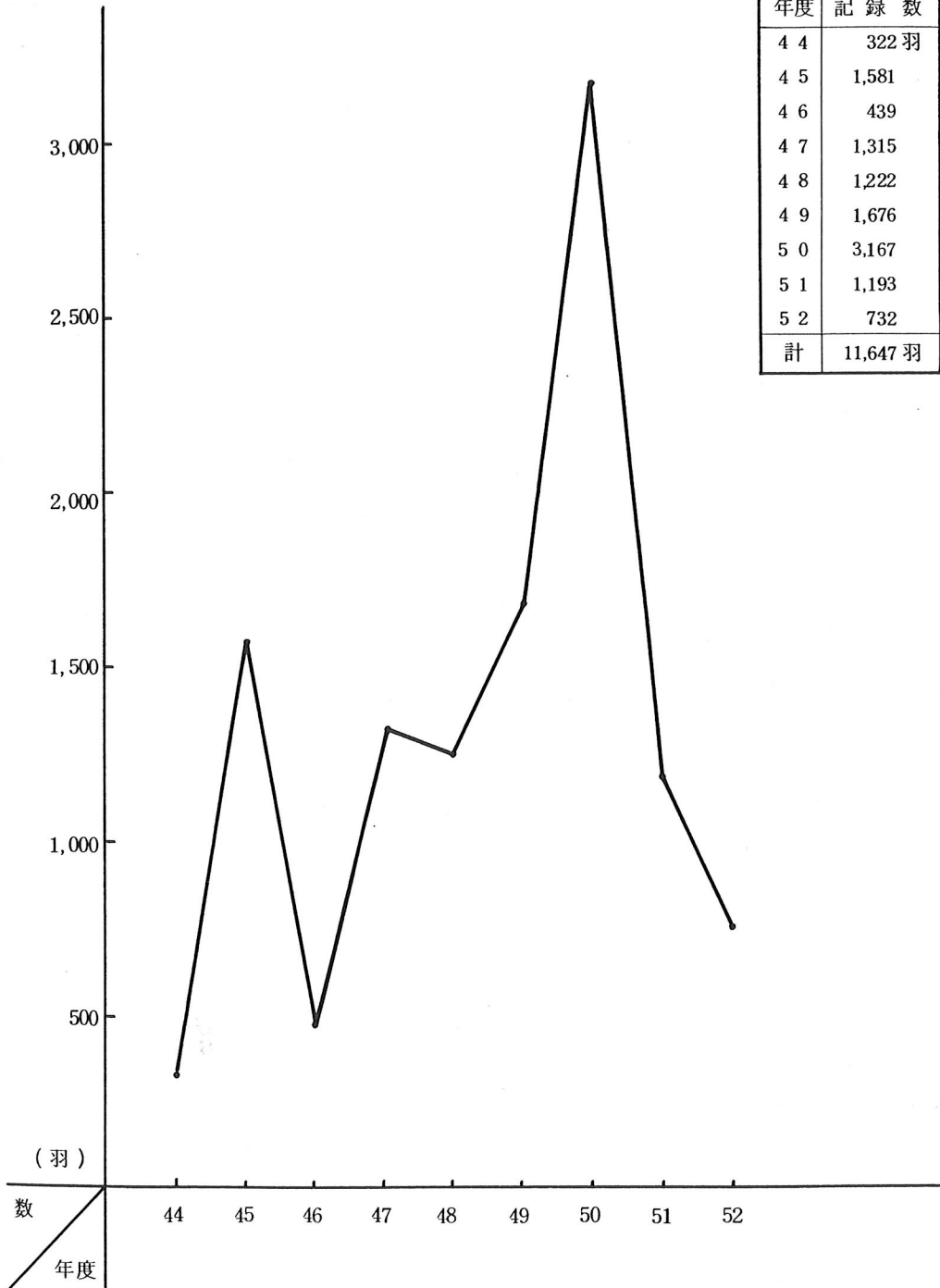


(注) このグラフは調査日における天候、移動等不安定要因があり、必ずしも調査地の渡来数の推移をあらわすものではない。(第8表も同じ)

三方町菅湖におけるカモの生息数の推移

第8表

年度	記録数
44	322羽
45	1,581
46	439
47	1,315
48	1,222
49	1,676
50	3,167
51	1,193
52	732
計	11,647羽



あ と が き

今回の調査の反省として、調査日をなるべく一定し、調査方法、調査に要する時間等も細部にわたり統一する必要があることを痛感した。又調査員の識別力についても今後さらにレベルアップに努め、精度の高い資料を得ることに努めたい。

この種の調査は毎年なるべく同じ箇所を同じ調査員が担当して実施することが望ましく、調査日前後の状況や増減要因等についても解明する必要がある。

調 査 協 力 者

(五十音順)

池 崎 和 男	上 木 泰 男
榎 本 二 郎	北 川 賀 文
古 畑 重 義	生 水 俊 一
田 辺 幹 雄	田 結 利 貞
辻 義 次	中 林 良 介
八田七郎右エ門	林 武 雄
門 前 孝 也	山 崎 芳 昭
吉 村 芳 武	ほか

〒910 福井市照手1丁目5-14

中林方

日本野鳥の会福井支部